

○水生生物モニタリング調査結果一覧（秋元湖H）

<秋元湖H 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
H-1	○	○	○	○	○	○
H-2	○	○	○	—	○	—

<秋元湖H 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)		
H-1 (表層)	37.6575°	140.1264°	R4.12.1	14:09	14:21	8.7	8.8	軟泥	7.5Y4/2	植物片	10.8	1.4		
H-1 (下層)						8.8								
H-2 (表層)	37.6616°	140.1226°		14:59	15:10	8.4	8.4	軟泥	7.5Y5/3	植物片	5.5	1.3		
H-2 (下層)						7.9								

<秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
H-1 (表層)	37.6575°	140.1264°	R4.12.1	14:09	7.1	0.7	2.9	9.9	5.2	0.03	1.3	4	4.9	N.D. (0.0013)	0.0046	—
H-1 (下層)					7.1	0.6	2.8	10.1	5.4	0.03	1.3	7	7.0	N.D. (0.0013)	0.0078	0.0011
H-2 (表層)	37.6616°	140.1226°		14:59	7.2	0.7	2.9	10.4	5.4	0.03	1.1	7	6.5	N.D. (0.0013)	0.013	—
H-2 (下層)					7.2	0.6	3.0	10.3	5.5	0.03	1.2	6	6.2	N.D. (0.0014)	0.013	—

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
H-1	37.6575°	140.1264°	R4.12.1	14:21	7.1	87	54.4	9.6	32.7	2.530	0.0	0.0	0.1	0.3	35.4	64.2	0.0024	2.0	24	1000	1.3
H-2	37.6616°	140.1226°		15:10	6.7	124	58.7	16.7	60.8	2.420	0.0	0.0	0.0	0.1	34.9	65.0	0.0028	2.0	10	360	—

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<秋元湖H 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
H-1	湖内	37.6575°	140.1264°	R4.12.1	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	—	0.0069	—	—	—	5.2	N.D. (5.4)	5.2	—
H-2				R4.12.2	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	12	3.2	成魚	不明消化物	内臓除去	32	N.D. (1.6)	32	—
H-3		脊椎動物	硬骨魚		コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	3	2.3	成魚	不明消化物	内臓除去	13	N.D. (1.3)	13	1.0		
		脊椎動物	硬骨魚	サケ	キュウリウオ	<i>Hypomesus nipponensis</i>	ワカサギ	49	0.30	成魚	—	—	—	—	4.8	N.D. (0.30)	4.8	—	

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。